

ブログは知識や情報を自分の中に定着させる最良のツールです



▶ Profile

なかがわ けんさく 1957年東京都生まれ。明治学院大学在学中から父の創業した教育基礎研究所の事業を手伝う。95年社長に就任。教材企画・編集、印刷、発送代行業務を手がける同社は年商2億5000万円、従業員15名、本社・東京都品川区。

[会社HP] <http://www.kisoken.co.jp/>

(株)教育基礎研究所

中川 研作 社長

ブログを始めたのは三年前ですが、その頃は三つのブログサービスを掛け持ちしていました。ちょうど家を建てた頃で、家造りの話はここ、日々の日記はここというふうに書き分けていたんです。でも段々、別々のパスワードやIDを入力するのが苦痛で、面倒臭くなってしまいました(笑)。それで昨年の春、経営者会報ブログの発足と同時に入会してからは一気に絞っています。

当社は、父が創業して教材の企画・編集やテストの採点、添削等をひとすじに手がけていましたが、一〇年ほど前からは印刷や発送代行に事業領域を広げています。たとえばDMの発送では、送付先の属性に合わせた個別の内容で何万通もお送りするといった仕事を、小回りをきかせながらやらせていただいている。

そういう商売なので、人と人のお付き合いで成り立つ部分が大きい。社長の人となりがある程度伝わるブログは、大いに役立つと思います。お客様はたいへん私のブログを読んでくださっているので話が早い。社員もよく目離が縮まつたように感じます。

▶記事を書くことで理解が深まる

と申しますのは、昔から講演や勉強会によく足を運んでいたのであります。中川社長のブログ <http://kisoken.keikai.topblog.jp/>

書く時間を決めたり毎日必ず書くと決めている人も多いようです。が、私はそうした足かせは設けていません。二週間も間が空くこともあります。一度に三本書くこともあります。書きたいと思ったときに書くほうが、私には向いています。

ですが、ブログを始めた動機も、少し変わっているかもしれません。情報を見つけるだけでなく、自分の考えを整理しておきたいという思いが強かつたんです。

日本実業出版社
経営者会報「ブロ」 経営者が自ら発信する「隠岐連動型ブログ」

代表取締役社長 中川 研作
Rensaku Nakagawa

株式会社 教育基礎研究所
Kiseiken Research Institute

発信から「発送」まで、御社のおにたちたいんです！ 株式会社教育基礎研究所 代表取締役社長 中川 研作の日記です

発信者番号: 0100068 合算No. 000024 公開日: 2008年3月24日 適用回数: 111回 文字サイズ: 小さく | 提携ドネーション

会社概要 | 会社概要 | 主力商品・サービス | 個人プロフィール | アクセス・連絡先 | リンク集

ブロゲートップ > 健康管理・栄養 > 肝臓100回達成!!

検索文字 検索

このカテゴリ内の「並の記事へ」 2007年06月08日(金) 更新

肝臓100回達成!!

先日の献血での自己紹介に、「肝は青いが血は濃い」と書いたが、ついにというか、やっととうか、ようやくどうやら、100回目の献血を行いました。

1回献血すると3ヶ月は、できません。と言われていたのですが、いつのまにか、1回の献血量が400ccに増えました。手帳には2回分のスタンプが押されました。

「一度献血すると3ヶ月は、できません。と言われていたのですが、いつのまにか、1回の献血量が400ccに増えました。手帳には2回分のスタンプが押されました。それが何よりも嬉しいですね。」

当時は一人1回200ccで、献血手帳にスタンプが押されました。

「一度献血すると3ヶ月は、できません。と言われていたのですが、いつのまにか、1回の献血量が400ccに増えました。手帳には2回分のスタンプが押されました。それが何よりも嬉しいですね。」

そしてこの1年ほど(正確には何時頃からだんだんかは覚えていませんが)は「成分献血」をするようになりました。200cc、400ccというのではなく、血液そのものを抜き取られるわけですが、成分献血というのは、抜き取った血液から「白小胞」だけを分離し、残りはまた体内に戻してくれるのです。これだと2週間に一度、献血が可能だそうです。そのわり時間がかかります(1時間ほど)。

●中川社長のブログ <http://kisoken.keikai.topblog.jp/>

すが、その場では感心しても、なかなか自分の中に残らない。ある人から「他人に話すと、その内容も自分の中にしみこんでいく」といわれて、なるほどと思いました。内容を理解していないと、人に伝えることはできませんから。ブログが登場したときは、これこそ求めていたツールなのではないかと思いました。

予感は当たりました。一年ほど前から大前研一さん主宰の勉強会「向研会」に入会していますが、こうした場や講演でお聞きしたお話だけではなく、新聞やネットで知った時事的な話題についても自分の考え方をまとめてブログに記してみると、理解が深まります。

真面目な話ばかりではなく、四回に一回くらいは、身近に起きた話を面白おかしく書いたりもします。「落語みたいですね」と褒めてくださる方もありますが、実際に落語は大好きで、高校時代は落語にいました。だから、うまくオチたときは妙に達成感がある(笑)。そんなことも含めて、楽しみながら、自然体で書いています。